

日刊 動労千葉

86. 5. 9

No. 2235

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五・六（公衆）〇四七二（22）七二〇七

国鉄「分割・民営化」阻止！三里塚二期着工粉碎！

全国オルグ いよいよスタート

俺たちは 鉄路に生きる

上映運動

5~7月 全国へ！6・11 全国から！

動労千葉は、二波のストで切り拓いた地平を引き継ぎ、国鉄分割・民営化阻止に向けた第三波・第四波の闘いを実現するため、記録映画『俺たちは鉄路に生きる』（宮島義勇監督作品、十六（ミリ・カラー、一一〇分）を武器に、全国上映・全国オルグを組織の総力をあげて闘うことを決定してきた。すでに全国で上映会が続々と計画されている。職場での差別・選別を許さない闘いと結合し、地域へ、全国へうって出よう。

江東、中野、横浜、立川、お茶の水、大阪、広島、福岡、長崎、鹿児島、仙台、福島、秋田、札幌などで、全国上映運動スタート

四・一二千葉市民会館大ホールをうずめつくす大結集で大成をかちとった「封切り映画会」につづき、六月二日には新小岩支部が後援となり、江東区総合区民センターで全国上映の第一弾が開催される。

さらに、六月十日・中野文化センター、十四日・横浜開港記念館、二十日・立川市民会館ホール、二二日・お茶の水全電通会館ホール、二五日・大阪中の島中央公会堂、二九日・広島みゆき会館、同じく仙台・白鳥会館と次々に開催が予定され、その後も九州・名古屋・福島・秋田・札幌など全国で上映が予定されている。

三〇万国鉄労働者の 怒りの総決起へ

国鉄分割・民営化をめぐる攻防は、広域配転・企業人教育・勤務評定など、不

当な差別・選別攻撃、そして「61・11ダイ改」一八万人首切り提案、秋の国鉄国会での全法案の強行成立へと文字通り正念場を迎えている。

これに勝利するためには、全国に闘いの輪を拡大すること、全国鉄労働者の怒りの決起をつくり出すことであり、そのためにこそ動労千葉自身が組織的団結を強化し、意気高く外にうってでることだ。

全支部・全地域・全国へ 闘いを拡大しよう

各支部は、全国上映運動の闘いと並行して、各地域で上映運動を貫徹しよう。各地域における上映運動は、この間の「五〇〇〇万人署名」運動、各地域集会の成果を各地域に具体的にかえすものである。

全国上映・全国オルグ、そして、各地域における上映運動を圧倒的に成功させることを通し、十万人首切り阻止へ向けた第三波・第四波の闘いを準備し、実現しよう。

十一月スト記録映画

上映会をひらいて

十一月ストの8ミリ記録映画『怒りの鉄路』のフィルムありがとうございませう。本日、返却いたします。

はなないのだ、というのが上映会、参加者の気持です。

国労中央の屈辱路線により、否定的な職場状況の中、分会内有志による上映会になりましたが、昨年十一月に私たちが受けた衝撃、感動が再びよみがえる思いでした。

送っていた資料により、と「16ミリの映画」が完成したのですが、次はさらに多くの仲間にかけて、上映会を行いたいと思えます。

動労千葉はすごい。動労千葉のよりに闘おう、闘って勝つ以外に未来

動労千葉のみなさん、頑張ってください。私たちが動労千葉に学び、動労千葉に連帯して国鉄ゼネストへ向

け、奮闘する決意を明らかにして、お礼の言葉にかえさせていたただきたいと思えます。

尚、フィルム使用料、パンフレットは後日、振替にて送ります。

職場の仲間にかけて、皆でつくった「檄布」を同封します。動労千葉の職場の皆さんに、よろしくお伝え下さい。遠くはなれていても、共に闘う決意をこめて！

（九州）国鉄労働者からの手紙より

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

